

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 22-66
補助事業名 平成22年度 公設工業試験研究所における設備拡充補助事業
補助事業者名 山梨県

1 補助事業の概要

本事業は、中小機械・プラスチック関連業界において、技術力の向上や事業基盤の強化を図るとともに新たな事業展開を支援するため、関連する機器をセンターに導入するものであり、設備の充実化によって県内企業の振興に寄与することを目的としている。

導入した設備は、「熱流動評価装置」及び「CAD/CAE 装置」であり、依頼試験や設備利用などの技術支援に使用するとともに、職員の研究業務にも活用する。また、導入した装置の機能や使用方法を業界に周知するための研修事業を行う。既に実施した研修事業は次のとおりである。

【設置設備に関する講習会の開催】

○平成22年度ものづくり人材育成研修

「プラスチック射出成形におけるCAEの活用
－3次元CADと樹脂流動解析ソフトの活用－」

日時：平成23年1月18日（火）

講師：株式会社大塚商会 五津雄介 氏，石川誠 氏，小松澤 聡 氏
東レエンジニアリング株式会社 白数正視 氏



○平成23年度ものづくり人材育成研修

「フローテスタによる樹脂材料等の流動性評価」

日時：平成23年10月13日（木）

講師：(株)島津製作所 分析計測事業部
応用技術部京都7アプリケーション開発センター 西村司氏
試験機ビジネスユニット 湖中泰徳 氏



○平成23年度ものづくり人材育成研修

「プラスチック射出成形における樹脂流動解析ソフトの活用
－3D TIMONを用いた解析入門－」

日時：平成23年10月26日（水）

講師：東レエンジニアリング(株)
CAEソフト事業部技術課東京技術課長 結城高志 氏



2 予想される事業実施効果

プラスチック射出成形等における材料特性評価および成形過程（溶融・凝固）のシミュレーションに対応でき、プラスチック産業における製品の品質向上が図れる。また地域の中小企業に対しては利用価値があり、コストダウン等大いに役立つことが予想される。

3 本事業により導入した設備

①熱流動評価装置

<http://www.pref.yamanashi.jp/kougyo-fj/documents/cft-500d-a4.pdf>

設置場所：【山梨県富士工業技術センター】

この装置は、プラスチック、ゴム、塗料といった各種流動性材料の特性を評価する装置である。

②CAD/CAE装置

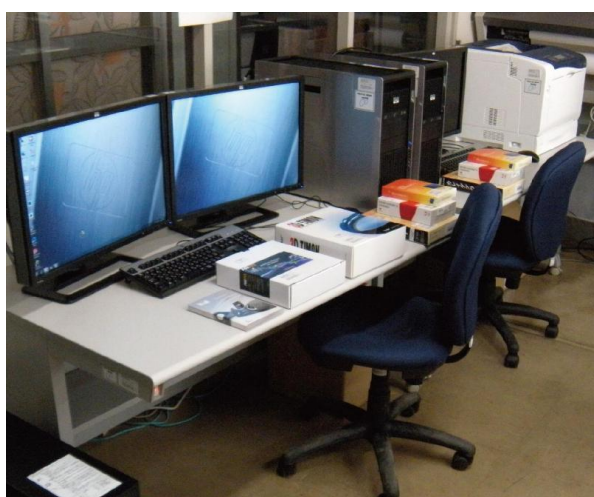
<http://www.pref.yamanashi.jp/kougyo-fj/documents/3d-timon-a4.pdf>

設置場所：【山梨県富士工業技術センター】

この装置は、プラスチック射出成形時の樹脂の挙動をシミュレーションする装置で、シミュレーションに使用する三次元モデルを作成することもできる。



熱流動評価装置



CAD/CAE 装置

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 山梨県富士工業技術センター（ヤマナシケンフジコウギョウギジュツ）

住所： 〒403-0004

山梨県富士吉田市下吉田2095

代表者： 役職名 所長 原田育生（ハラダイクオ）

担当部署： 機械電子部（キカイデンシブ）

担当者名： 主任研究員 山田博之（ヤマダヒロユキ）

電話番号： 0555-22-2100

F A X : 0555-23-6671

E-mail : kougyo-fj@pref.yamanashi.lg.jp

URL : <http://www.pref.yamanashi.jp/kougyo-fj/>